

※この様式は「添付 PDF ファイル」の最後に付けて下さい

事業参加申請 別紙様式 1

記入例

令和●年●月●日

公益社団法人中央畜産会
会長 森山 裕 殿

東京都畜産振興クラスター協議会会長

配分されたアタッチメントの動力源について

令和●年●月●日付け●年度発中畜第●号で配分予定額の通知を受けた機械装置（アタッチメント）について、下記の通り過年度の機械導入事業で導入した機械装置を動力源とすることを届け出ます。

なお、本件については、要望時の県庁との協議において確認を受け、リース事業者にも改造等について了解を得ています。

また、2に記載の機械装置は、適正な整備等を行い1の機械装置の財産処分制限期間中は使用し続けることを当該取組主体に確認してあることを申し添えます。

記

1 令和5年度に配分されたアタッチメント（機械装置）について

| | |
|---------|--------------|
| 取組主体名 | 東 京 子 |
| 機械装置名 | ベールグラブ |
| 機械装置の区分 | 飼料収穫・調製用機械装置 |

※配分予定額の通知に記載通りに記入すること

2 1のアタッチメントの動力源とする過年度の機械導入事業で導入した機器装置

| | |
|-----------------------------------|--|
| ①機械装置名（型式） | ホイルローダー（堆肥切返作業の用途に限る） |
| ②機械装置の区分 | 堆肥調製散布関係機械装置 |
| ③配分年次（回次） | 平成30年度（第1回） |
| ④当該アタッチメントを使用するための改造の要不要 | <input type="checkbox"/> 改造は不要 <input checked="" type="checkbox"/> 改造が必要→改造費用：300,000 円 |
| ⑤導入年月日 | 令和元年9月2日 |
| ⑥財産処分制限年月日 | 令和8年9月1日 |
| ⑦動力源としても当該動力源の導入目的に支障が無いことの具体的な理由 | ・堆肥の切り返し作業は毎日 19:00～20:00 に実施しています ・ベールグラブを装着しての飼料畑での収穫作業は日中にしか行いません ・そのため、導入目的（堆肥の切り返し作業）には支障がありません |

（添付書類）改造費用がわかる見積書（該当する場合）